

検査報告書追加変更のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
このたび下記検査項目におきまして、報告内容を追加変更させていただきますたくご案内いたします。
当社におきましては皆様のご要望に幅広くお応えすべく研鑽を重ねてまいりますので、今後とも引き続きお引き立てのほどよろしくお願い申し上げます。

謹白

記

■ 実施日 2020年5月 11日（月）ご依頼分より

■ 変更項目と内容

項目コード	検査項目	変更内容	新	現
5840 1	先天性QT延長症候群 遺伝子解析	報告書形態※	報告書 + 別紙コメント報告書	報告書

※：詳細は裏面を参照してください。



● 先天性QT延長症候群遺伝子解析

先天性QT延長症候群遺伝子解析は、血液から抽出したゲノムDNA中の検査対象遺伝子（KCNQ1、KCNH2、SCN5A）のタンパク質コード領域であるexonとそのintron境界部分の塩基配列を次世代シーケンス（NGS）法により決定します。

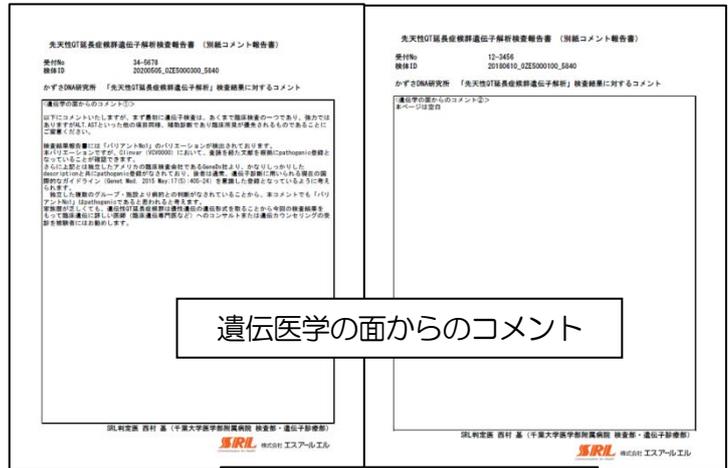
得られた塩基配列を公開されているヒトゲノムリファレンス配列（GRCh38/hg38）と比較し、低出現頻度（データベース上1%以下）のバリエーション（塩基置換と短い塩基配列の挿入と欠失）の有無をご報告しています。

今回、ご報告しているバリエーションに対して、遺伝医学の面からと臨床に関する当社判定医によるコメントを記入した別紙コメント報告書を、現在の報告書に加えて、添付させていただきます。

なお、別紙コメント報告書添付以外の変更はございません。

<現 かずさDNA研究所 結果報告書 >

<新 追加される 別紙コメント報告書 >



遺伝医学の面からのコメント

臨床に関するコメント

現在は、SRL検査結果報告書（鑑）とかずさDNA研究所 遺伝学的検査結果報告書（先天性QT延長症候群遺伝子解析）を、提出医親展封筒に入れてお届けしています。

今後はこれに加え、判定医による別紙コメント報告書（遺伝医学の面からのコメント2枚・臨床に関するコメント1枚、計3枚）が添付されます。